

# ホタテガイ養殖管理情報

## 異常貝が増加するので早めの分散作業を

### 1 海況

10月11日時点の陸奥湾の中層(10~15m層)の日平均水温は20℃前後になっています(図1)。詳しくは、陸奥湾海況情報や海ナビ@あもり(下記URL、QRコード)をご覧ください。

### 2 稚貝分散作業時の注意点

- 分散が遅れると、①異常貝増加(図2)によるへい死(図3)につながること、②成長不良の小さい貝の増加による冬季へい死につながることから、早めに作業を進めてください。
- 収容枚数が多い場合や新貝と成貝向けの稚貝分散は10月末までに、収容枚数が少ない場合や半成貝向けの稚貝分散は遅くとも11月末までに終わらせるようにしましょう。
- 1段当りの収容枚数が多いと成長悪化やへい死につながるので、養殖方法に応じた適正な収容枚数(1段当り10~20枚)を心がけて作業してください。
- 稚貝は乾燥にも弱いので、手早く作業を行きましょう。
- 潮流による貝同士のぶつかり合いで、外套膜(ヒモ)が傷ついてへい死しないように、ネットにはオモリをつけましょう。また、潮流が速い場合は、作業を控えましょう。
- 作業終了後は波浪によるぶつかり合いを防ぐために、施設を浮かせずぎないようにしましょう。

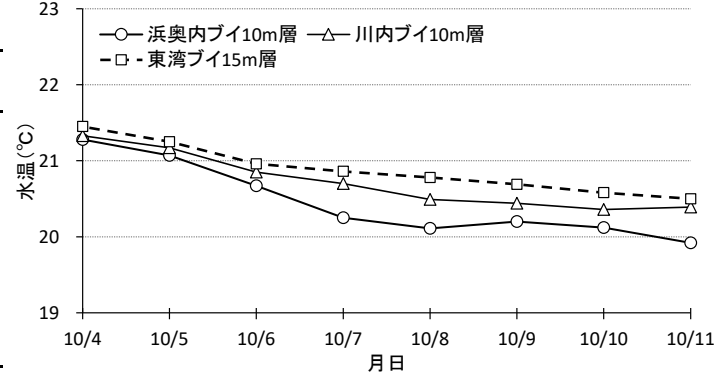
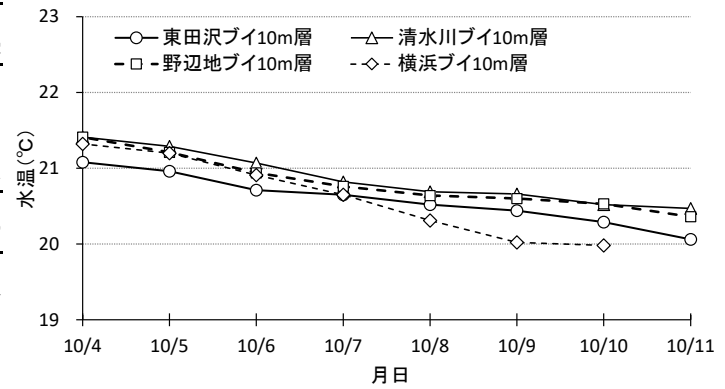
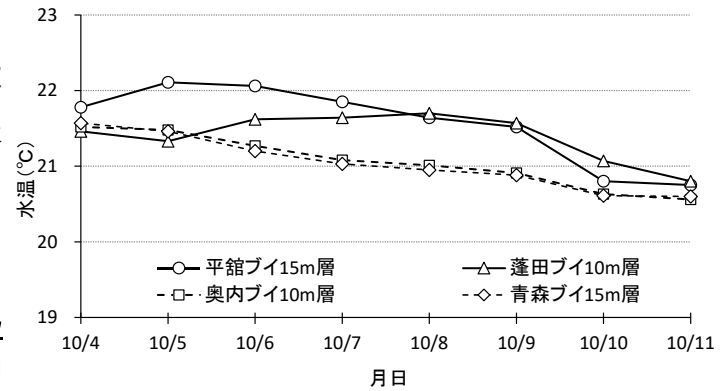
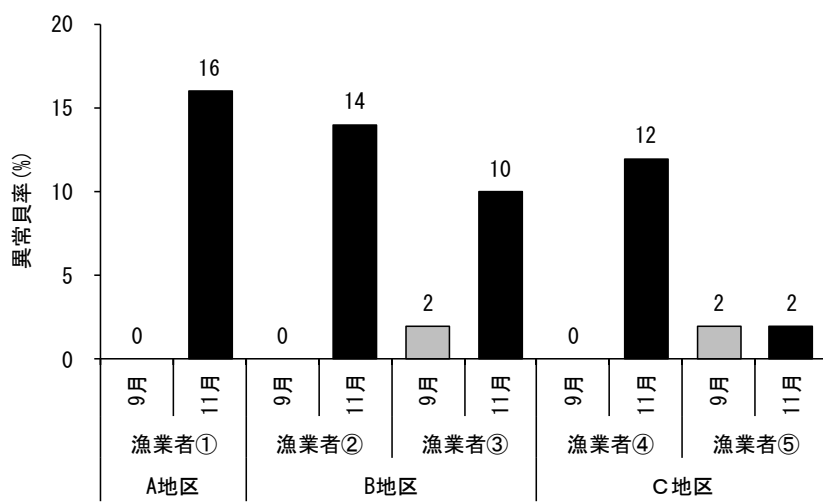
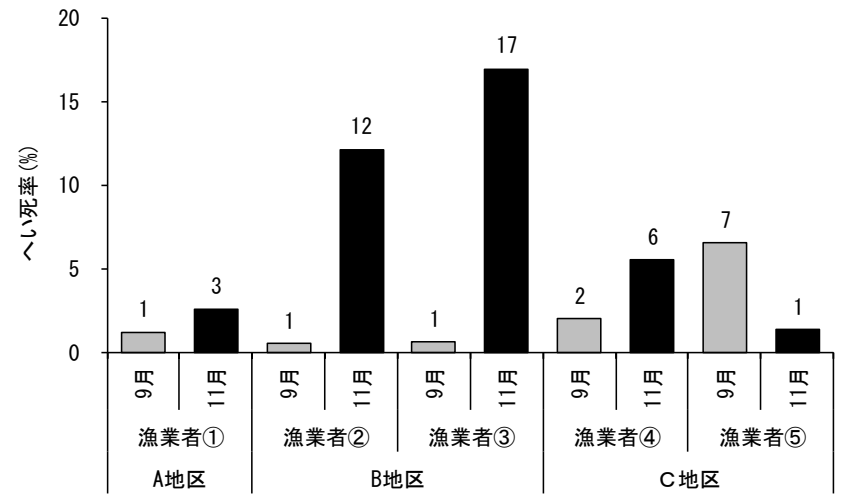


図1 海況自動観測ブイ(15m層)と水温観測ブイ(10m層)の日平均水温の変化



地区、漁業者番号、分散時期

図2 平成29年9月、11月における稚貝分散時の異常貝率



地区、漁業者番号、分散時期

図3 平成30年3月における分散時期別の半成貝のへい死亡率



①



②